

し、日野とひものと訓相近し、疑らくはひものものを字を略せるなるべし。

〔蒲生文書〕花押

宛行近江國蒲生郡内日野牧上保内成安名名主職事

合拾町伍段小三十步者押付在別紙

右名田者儀俄左衛門太郎入道道覺爲先祖相傳名田之間所宛行也有限年貢以下恒例臨時課役無未進懈怠者永代知行不可有相違者也仍爲後日所宛行之狀如件

建武元年三月十八日

〔近江國輿地志略七十一〕伊庭莊 伊庭村能登川村安樂寺村須田村以上四村を云

〔保元物語〕新院召爲義附鶴丸事

其比六條判官爲義ト申ハ六孫王ヨリ五代後胤伊豫入道頼義孫略六人ノ子共相具シテ白河

殿ヘゾ參ケル新院御感ノ餘ニ近江國伊庭莊美濃國青柳莊三箇所ヲ給テ即判官代ニ補シテ上

北面ニ可候由能登守家長シテ被仰

〔東大寺小櫃文書上〕近江國愛智莊

合水田壹拾貳町略

貞觀拾捌年拾壹月貳拾伍日

前豊前講師大法師安寶

依疑捺私印

〔山家要略記〕大宮權現天照大神分神事

康和五年十二月十日以近江國愛智莊寄進當社官符權中納言大江匡房宣奉勅

〔近江國輿地志略七十二〕押達莊 土俗あるひは押達の郷と云、悉かれども順和名抄に押達の郷